2. 資料収集整理・現地踏査

2.1 資料収集整理

発注者から提供を受けた資料一覧を以下に示す (表-2.1)。これらから、現地の地質 状況、土地利用状況、湧水状況等を整理した。

表-2.1 資料収集一覧

No.		発行
1	国立市史(上・中・下・別巻)	国立市
2	くにたちの歴史	国立市
3	平成28年地盤沈下調査報告書	東京都土木技術支援・ 人材育成センター
4	これからの地下水保全と適正利用に関する検討について ~平成27年度地下水対策検討委員会のまとめ~	東京都環境局
5	「地下水保全」事例集 〜地下水保全と持続可能な地下水利用のために〜	環境省 水·大気環境局 土壌環境課 地下水·地盤環境室
6	平成25~28年度 公共水域及び地下水の水質測定結果	東京都環境局
7	湧水涵養域調査	東京都環境保全局
8	用排水路 経路図(CD)	国立市
9	写真集 城山(野草/公園生垣/公園/'61夏-秋)	国立市
11	水質試験成績表/郷土館図面(竣工図)	国立市
12	郷土文化館平面図/公共下水道台帳(施設平面図)	国立市
14	CDデータ(旧統計くにたち/旧水循環基本計画)	国立市
15	国立市水循環基本計画(案)	国立市
16	土地利用現況調査	国立市
17	揚水量報告(情報提供用)	国立市
18	有機塩素系物質年度別分析結果	国立市
19	郷土文化館下湧水(南側/北側)	国立市
20	井戸調査全体まとめ	国立市
21	郷土館排水設備図/郷土文化館給排水1F	国立市
23	雨水浸透ます設置関係	国立市
24	下水道ボーリング位置図/下水道ボーリング資料一覧	国立市
26	地形分類別湧水マップ台帳	国立市
27	統計くにたち	国立市
28	防災マップ	国立市
29	郷土文化館平面図/公共下水道台帳(施設平面図)	国立市

2.2 現地踏査

現地踏査は、平成30年12月26日に主要湧水3箇所他を対象に実施した。踏査した箇所を図-2.1に、各箇所の写真を表-2.2~表-2.5に示す。

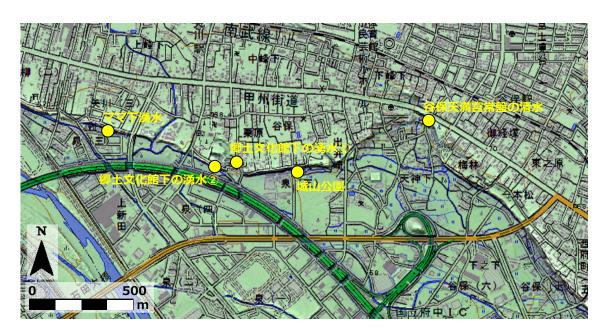


図-2.1 現地踏査実施箇所(地理院地図をカシミール3Dで加工)

表-2.2 ママ下湧水の状況



崖下から豊富に湧水しており、地域住民が 水を汲みに来る姿も確認された。



水路左岸側の一部には砂礫層と下位に分布 する基盤岩が露岩しており、砂礫層から湧 水が確認された。



親水できるよう整備されており、地域住民 が自然に触れ合う機会に貢献している。



周辺は宅地であるにもかかわらず、ママ下 湧水の崖線には緑が多く見られた。



北東側(社会福祉法人東側)の矢川沿いからも湧水しており、下流でママ下湧水からの水と合流する。



下流には水田が残っている。

表-2.3 郷土文化館下の湧水の状況



郷土文化館東側の湧水(郷土文化館下の湧水①)。写真奥から湧水しており、手前の水路へ流れる。周辺は宅地により浸透性は低い。



郷土文化館南側の湧水(郷土文化館下の湧水②)。僅かであるが、地面から水が浸み出している。



郷土文化館の西側には畑地が分布し、浸透 域として機能している(写真右側、橙色の 建物が郷土文化館)。



郷土文化館北側には荒れた土地があり、浸 透域としての活用が期待される。



郷土文化館東側には水路に沿って遊歩道が 整備されている。ただし写真右側からの湧 水は明瞭でない。



遊歩道下流側の写真。導水された水は国立 市の体験水田で利用される。なお、府中用 水の水も流下する構造となっている。

表-2.4 谷保天満宮湧水の状況



「東京都の名湧水57選」に指定されている 「常盤の清水」。過去には井戸水としても利 用された。



周辺の湧水は、厳島神社の弁天池にも利用されている。



谷保天満宮の湧水は、道路脇に排水されて いる。



水路の段差は低く、親水しやすくなっている。

表-2.5 城山公園の状況(過去との比較)(左:1986年、右:現在(2018年))

過去 (1986年)

現在 (2018年)





城山公園東側で、西側を向いて撮影した写真。過去には水田が広がり、水路にも導水されていた。現在は、水田は芝生に代わり、子どもの遊び場となっている。なお、水路の水は、非かんがい期であるため、ほとんど枯渇していた。





城山公園東側入口の展望デッキから撮影した写真。写真からは、過去の方がやや水場が広く、水量も多く見える。過去には奥に畑が広がっていたが、現在は木が茂っており、その奥は芝生となっている。水量の差は、崖からの湧水量の差に起因するものと想定される。





展望デッキの階段から撮影した写真。写真からは、過去の方が水場の面積が大きく、地域の子どもにも親しまれている様子が伺える。現在は一部が埋められている。